



いわ湖

第13号

『活力朝礼は元気な会社をつくる！』

明るく元気で、活気に満ちた社風にするために
私たち「滋賀県倫理法人会」はお手伝いいたします。

朝礼は、モチベーションのアップや情報の共有化を目的に実施している企業が多いでしょう。倫理法人会は、さらに独自の「職場の教養」を使うことによって、モラルの向上と基本動作の徹底・レベルアップを図る、いわゆる「活力朝礼」を指導しています。昨年秋に研修を修了され、今年度8名の朝礼インストラクターが認定されました。これら朝礼インストラクターの方が、会員企業の会社や事業所への出前研修も行います。また、朝礼の見学が可能な会員モデル企業もございます。出前研修、朝礼見学共にご希望の会員様は、どんどんお申し出下さいませ。「倫理経営」の根幹とも言える「活力朝礼」をぜひ体験され、日々繰り返し実施されることで、あなたの会社が必ず今よりも良くなることは間違いありません。どうぞご活用下さい！

滋賀県倫理法人会 朝礼委員長 西村 博

朝礼委員会の主な取り組み

- ・「朝礼研修会」により社風改善提案
- ・「活力朝礼」実施中の会員企業様の朝礼見学会
- ・「朝礼インストラクター」による朝礼指導
- ・会員企業による「活力朝礼コンテスト」の開催



朝礼インストラクター紹介

上段左より
小川太郎 近畿副方面長・桑原務 大津 事務長・久保勝 湖南 幹事・草川公雄 湖北 会長・新庄昇 滋賀県 幹事長・若林秀幸 彦根 専任幹事
下段左より
西村博 滋賀県 朝礼委員長・中村治雄 滋賀県 会長・東郷博人 湖南 幹事



カントリー自動車様の朝礼

活力朝礼を実施されておられるモデル会社紹介（敬称略）

◇大津地区
◇湖南地区

カントリー自動車・近江ミネラルウォーターサービス
中嶋事務所・湖睦電機・バイサイドプランニング・タオ

◇彦根市地区
◇湖北地区

ハマヤ
ダイジプロダクト

「平成22年度倫理経営講演会 去る4月16日に開催！！」

ここ数年、大津倫理法人会では「朝礼実演」と「講演会」形式での開催でしたが、今年度の倫理経営講演会は「事業体験報告」と「講演会」形式にて開催致しました。「事業体験報告」は、福岡県倫理法人会の副会長で、辛子めんたいこで有名な中野和一郎商店・中野和義さんの「気付いたこと始めています」というお話でした。ご自身で仰ってましたが、超ワンマンだった中野氏が倫理に入会されて、様々な気付きを得られて大変身された体験談は、非常に説得力あるものでした。

また倫理研究所の若手のホープ、東海北陸方面長・有坂宏一氏の講演会のテーマは「日本創生の心～得るは捨つるにあり～」であり、現代の混迷時代を生き抜くには思い切って捨てる、つまり自分が変わること、という趣旨のお話を、非常にユーモア溢れるお話しぶりで、聴く者をグッと引き込むものでした。



東海北陸方面長・有坂宏一氏



福岡県倫理法人会 副会長・中野和義氏



大津倫理法人会専任幹事 濱名 和彦

倫理経営講演会を聴講していただいた方々からのアンケートより

●事業体験

「生き様に感動しました。家族と一緒に学ぶことは良いことですね。」

「倫理を学ぶ前と後の人生が明瞭に語られ、大変良かった。」

「明るい笑顔が素晴らしく、今充実されているのが表情によく出ていた。」

「わがままな生活ぶりから離婚に至る様子がよくわかり、また倫理に出会われて少しずつ変わって行かれたことがよくわかった。」

●講演会

「歯切れの良さとアップテンポで、かなりボリュームのある内容を教えて頂きました。全ての事例が事実であり、大変良かった。」

「幼い頃に習った、人としての基本を思い返しました。」

「知即行、知即止、トレーニングが必要ですが、出来るようになりたい。」

「頭ではわかっているけど行動出来ないのはトレーニング不足が一つの原因、というのは気付きました。」

「言葉の大切さ、心の在り方、私情雑念をさっぱりと捨てる、苦難の意味等、心に残りました。」

「平成22年度倫理経営講演会 過日3月17日に開催！！」



びわこ湖東倫理法人会では、過日3月17日（水）に倫理経営講演会を開催させていただきました。体験報告には、宇都宮市北倫理法人会から、田島久登志会長を、講話には法人局から藤原忠生法人スーパーバイザーをお招きし、たくさんの学びを頂きました。



宇都宮市北倫理法人会 会長 田島久登志氏

田島会長の体験報告はご自身の経験談をもとに挫折からスタートした起業のお話から始まりました。京都の大学を卒業後、自動販売機の製造販売業に就職、自他共に認めるスーパー営業マンをあえて退職、37歳でコインランドリー経営の独立を決意されました。ところが、スタッフや取引業者に対して傲慢な態度から、結果として3年で倒産寸前の危機に苛まれ、そんな時に倫理経営と出合われました。万人幸福の葉の一文一文が心にしみ、多くの気づきと出会いを得られたそうです。

「粗利益率は存在価値率」、会社を畳むつもりで決算までの4ヶ月間を、万人幸福の葉の第十五条「信ずれば成り、憂えれば崩れる」を信じひたすら実践を重ねられ、この難局を乗り越えてこられました。

現在、ご息子が昨年から大学に進学、金銭出納帳と近況報告を出さないと仕送りをしない約束をされています。ご自身の苦勞の経験から、同じ過ちを繰り返さないように、お金の入り口と出口をよく観察する、約束を必ず守る、身の丈を知る、この三つを社会人になる前の学生時から習慣化するように、との配慮で実践を続けておられます。朴訥とした語り口と、謙虚な姿勢、とても倒産寸前まで追い込まれたとは思えない人柄でしたが、倫理の実践、会員拡大における熱い思いを感じました。

また藤原スーパーバイザーからは万人幸福の葉 第14条「希望は心の太陽である」の解説を主に、ご自身の体験を通して分かりやすくご説明いただきました。勤勉、儉約、忍耐、克己心を重んじる近江商人の経営と倫理経営は全くイコールであること。出入り口の経営、喜ぶから良いこと・喜ぶことが出てくる。感謝をするから良い出来事が起こる。この順番を間違わないこと。また愚者は経験から学び、賢者は歴史から学ぶ、先人が行ってきた近江商人魂を受け継ぐことが成功の秘訣だそうです。京セラの稲盛会長、日本電産の永守社長をはじめ、日本でも指折りの京都の企業経営者も倫理経営と同じような実践を行っているそうです。



(社)倫理研究所 法人スーパーバイザー 藤原忠生氏

最後にご両人とも、倫理経営を学ぶだけでは厳しい経営環境を生き抜くことは難しい。そこには実践があり、実践を通じて様々な学びがあることを強調されておりました。学ぶだけではなく、実践を伴って初めて倫理経営が行える、この基本を学ばせていただきました。

びわこ湖東倫理法人会 副事務長 菊 雅章

モーニングセミナー 「マーシャル諸島ミレー島 死闘の戦争体験」



講話者：戦争を語り継ぐ会語り部 佐藤 保 氏
日時：3月27日（土）
場所：彦根キャッスルホテル

太平洋戦争にお国の為と志願し入隊を行い、南の島に派兵され、そこで体験した凄まじく悲惨な戦争体験を語って頂きました。

いまでもカラダに残る爆弾による傷跡。友人や多く

の兵隊の死を目の当たりにし、そして戦争に負けたことによる、あの当時の不甲斐無さ。カラダと心には大きな傷として残り、今もいつも甦ってくると。

現在86歳の佐藤氏は、この体験を出来る限り多くの方に聞いて頂きたいとの思いで、これからも多くの学校などをまわり戦争の悲惨さを伝え続けたいとおっしゃっていました。

今回は私の妻と中学生の息子も早起きをして聴講をさせて頂きました。

実は私の息子は反抗期の真っ最中。最近はいつもしかめっ面で、マイナス思考な物言いをします。それに対しては、私も妻も自分達にもそういう時期があったのだから仕方がない。大人になっていく過程での出来事だと、あまり悩みもせずに対応をしています。



しかし、よくここ最近「ボクは不幸だ・・・」とボソリと言うのです。

思い通りにならないことや友人とのちょっとしたトラブルなどで、そのようなことを口にしていくようなのですが、親としてはやはり引っ掛けてしまいます。

五体満足、食べるにも、生活にも困らず何の不便も無く暮らす中で、そういった言葉を口にするように育ててしまった、親としての自分に責任を感じます。

今回の佐藤氏の講話のように、日本が歩んできた凄まじい歴史と知り、この日本という素晴らしい国に生れてきたことの幸せを少しでも実感し考えてもらいたいとの思いで、このモーニングセミナーに息子を誘いました。

平和ボケの国とよくいわれますが、いま良ければそれでよいという考え方はすぐに潰れます。私達の先祖がどのようにこの国をつくりあげてきたのかを学び、夢と希望を常に持ち、働くことの喜びを伝えていかなくては、本当の幸せは実感できません。私もそうであったように。

この会は、多くの知識と気付・実践、そして夢・希望・幸せを与えてくれます。それをまた多くの方に伝えることが私の役目と考えることができるのです。



彦根市倫理法人会 専任幹事 若林秀幸

「経営者モーニングセミナーに参加して」

2010年3月30日、産婦人科医で、元気で長生き研究所 代表 昇幹夫氏に「元気で長生きPPKのコツ」のテーマでご講話いただきました。

昇先生は、日本笑い学会の副会長でもあり、講話が始まって最初に皆さんを笑いの渦に！

「自分の顔は、直接、自分で見えない。人様にってもらうしかない。笑顔、いい笑顔をつくりましょう。生涯をとおして、いい顔をつくっていきましょうね。」

「今日は、皆さんのガン細胞が1,000個くらいは減りましたね！」

日本人の朝食、最近「パン」が多いが、日本人は、やっぱり「ご飯」。旬の食べ物を食べる。昔ながらの食事がやっぱり健康の為に良い。健康のためには、魂が打ち震えるような感動、ワクワク、ドキドキが大切。適度なストレスも大切。鰯ばかりの水槽に鯖を一匹入れると、鰯は元気ですね。夫婦は修行の場。サラリーマン川柳の数年前の1位「プロポーズあの日に帰って断りたい」夫婦は距離感が大切。「夫婦はヤマアラシと同じ」「サボテン夫婦」夫婦はお互いに感謝することが大切。夫婦はお互いに「ありがとう」を言いましょ。朝から笑うことで、いつも以上に気持ちが明るくなりました。笑いの大切さ、笑顔の大切さを実感しました。

昇先生の講話、朝から笑い一杯の楽しいモーニングセミナー、ありがとうございました。毎週のモーニングセミナーは、いろいろな人からいろいろな学びをいただき、本当に貴重な時間だと感じ、感謝いたします。ありがとうございます。



元気で長生き研究所 代表 昇 幹夫 氏

びわこ湖南倫理法人会 専任幹事 能登清文

「経営者モーニングセミナーに参加して」



Office TAKAI 代表 高井 明 氏

3月17日のモーニングセミナーに経営コンサルタントの高井明様をお迎えし、講演頂きました。高井様は船井総合研究所で長くお仕事をされた後、自分も経営者と同じ立場で仕事に取り組みたいという思いで独立されました。経営はマインド+マーケティング+マネジメントであり、マインドが80%を占めており、志や気持ちで負けていれば業績も負けてしまうだろう。自分が今、自分の仕事を本当にどうしたいのか、決めてくださいと言われ、想いは必ず実現する、想いが無いからうまくいかないのではないだろうかとお話されました。万人幸福の葉15条信成万事、事をなす根本の力は信念である。まさに今の厳しい経済環境は、人々が信念を固めるために用意された環境ではないだろうかと思いました。日々の仕事の壁も自分の信念を固めるものと意識して取りかかろうと思いました。

びわこ湖北倫理法人会 幹事 山岡 朗

東洋化学株式会社は昭和34年に外用硬膏剤メーカー「岡薬品工業社」として創業、その後救急絆創膏の生産に取り組んできました。創業以来「人々の健康と快適な暮らし」を支えることを変らぬ企業コンセプトとして、医療用の粘着テープを使った救急絆創膏の加工技術の蓄積と向上に努めてきました。また、近年は製造業務に加え、研究開発にさらに注力するため、技術開発部を設置。主力の医療関連製品をはじめ、健康、美容関連など幅広い領域を視野に置きながら、使い勝手に優れ、快適な暮らしを支える素材開発、製品開発を推し進めています。

新製品としてシリコン粘着剤を使用した粘着テープや業界初の天然ゲルパッドを開発、昨年に続き今秋も新製品発売に向けて設備投資を行い、3年越しで製造を立上げております。



東洋化学(株) 代表取締役 岡 幸一 氏



さて、朝礼に対する取り組みですが、岡幸一社長が就任してから約3年間は朝礼というものを行っておられませんでした。ところが、社内の意思疎通も含め、そろそろ朝礼を導入しなければと思っていた時、倫理法人会の朝礼研修を知り、すぐに数名の社員と参加、研修を受けてそれをそのまま朝礼に実践しておられます。

企業訪問当日も、社員70名ほどが三つのグループに別れて、挨拶実習にはじまり・ハイの練習を元気よく行っていました。社員全員の呼吸が揃った朝礼で、実に清々しい気持ちになりました。

また、職場の教養を使った輪読での感想も、皆さんそれぞれに分かりやすく述べておられました。

社長は朝礼導入に際し、「初めは抵抗もありましたが、朝礼を始めてから社内が明るく元気になったように感じます。」とコメント。また「感想を聞いているとその社員の気持ちや思いが伝わり、その方に対する見方が変わりました」ともおっしゃっておられます。



ある日の朝礼で、職場の教養に「親孝行」の記事が掲載されていました。改めて親心を知ったある社員は、その記事に感動し、涙を流しながら輪読を行っていました。そんな社員の姿を見ながら、輪読を続けていて本当によかったと思ったそうです。

去年は仕事が減少し、期の前半は赤字、そんな苦しい時でもリストラすることも無く、多能工化の実習や勉強会を実施しながら、期の後半には仕事が徐々に回復、年度決算は黒字に戻すことが出来、社員の頑張り心から感謝しているそうです。

びわこ湖東倫理法人会 会長 鈴木義勝

東洋化学株式会社

本社所在地：〒529-1606 滋賀県蒲生郡日野町大字寺尻 1008 番地
TEL：0748-52-5000 FAX：0748-53-0635

設立：昭和49年6月24日

資本金：1,000万円

代表者：代表取締役社長 岡 幸一

事業内容：医薬品・医療機器・医薬部外品の製造販売・化粧品・衛生用品の販売・その他関連商品の販売